

平成27年3月3日

平成29年度「世界適塾入試」の導入

大阪大学は、平成29(2017)年度より「世界適塾入試」を導入します。「世界適塾入試」は、本学の各学部で実施するAO入試、推薦入試の総称で、グローバル社会で活躍する優れた人材を多様に集積することを狙いとしています。募集人員は平成31(2019)年度に入学定員の約10%と設定します。

「世界適塾入試」の導入に伴い、現在行われている一般入試後期日程は平成29(2017)年度入試から募集を停止します。



1. 「世界適塾入試」の基本的な考え方

21世紀のグローバル社会において活躍する人材を輩出することを目的とした「世界適塾」となることを志す大阪大学は、従来の価値観や能力にとらわれない多様な資質を有する学生を受け入れることが重要であると考え、一般入試とは異なる観点で「世界適塾入試」を全学で実施します。

「世界適塾入試」では、高等学校で主体的に学ぶ態度と能力を身に着けた将来のグローバルリーダーの卵である意欲的な人や、グローバル社会の下で活躍できる優秀な人材を、より多様に集積させることを目指します。

本入試は、高等学校での成績、大学入試センター試験の結果、国際バカロレア資格、TOEFL、口頭試問（面接）等を各学部のアドミッション・ポリシーに基づき組み合わせる他、志望理由書や志願者が所属する高等学校の長が作成する志願者評価書を参考にするなどして、**多面的、総合的に合格者を判定します。**

2. 「世界適塾入試」の種類

「世界適塾入試」は「世界適塾AO入試」「世界適塾推薦入試」「国際科学オリンピックAO入試」から構成されていますが、学部・学科によって出願要件、推薦要件、提出書類、大学入試センター試験の受験教科・科目等の評価項目が異なります。志望する学部の「世界適塾入試」の詳細を必ず確認してください。

・「世界適塾AO入試」・

出願要件(抜粋) ▶ 学部・学科によって異なりますが、下記対象者の一例です。

- ・高等学校等で行った課題研究で優れた実績をあげたと認められる者
- ・調査書の評定平均値4.3以上の者又は国際バカロレアのスコア38点以上の者
- ・TOEFL iBTスコア79点以上の者、IELTSスコア6.0点以上の者又は英検1級もしくは準1級の合格者
- ・スーパーサイエンスハイスクール (SSH) 生徒研究発表会で、平成26年度から平成28年度の間に、出場者となった者
- ・平成26年度から平成28年度の間に開催された全国規模の科学分野のコンテストで優れた成績をあげたと認められる者

※理学部の研究奨励型AO入試は、理学部が指定するコンテストの出場者や学会の発表者を対象としています。
また、挑戦型AO入試は、志望する学科の学問・研究に強い興味を持っている人を対象としています。

提出書類 ▶ 調査書、志望理由書、志願者評価書（高等学校等の長が作成）等。

第1次選考 ▶ 各学部が定める各々の提出書類により選考。

第2次選考 ▶ 第1次選考合格者に対する口頭試問、研究発表、面接（学部により小論文を課す場合があります）等。

合格者の判定 ▶ 提出書類、第2次選考結果、大学入試センター試験成績等を総合的に評価して判定します。

・「世界適塾推薦入試」・

出願要件(抜粋) ▶ 学部・学科によって異なりますが、下記対象者の一例です。

- ・高等学校等で行った課題研究で優れた実績をあげたと認められる者
- ・調査書の評定平均値4.3以上であり、かつ、数学、理科の評価平均値が4.5以上の者
- ・TOEFL iBTスコア80点以上の者又はIELTSスコア6.0点以上の者
- ・スーパーサイエンスハイスクール (SSH) 生徒研究発表会で、平成26年度から平成28年度の間に、出場者となった者
- ・平成26年度から平成28年度の間に開催された全国規模の科学分野のコンテストで優れた成績をあげたと認められる者

提出書類 ▶ 出願理由書、推薦書（高等学校等の長が作成）、調査書、その他学部が定める書類等

第1次選考 ▶ 大学入試センター試験の成績で選抜（学部によって書類審査を行う場合があります。）

第2次選考 ▶ 第1次選考合格者に対する口頭試問、面接、小論文等。

合格者の判定 ▶ 提出書類、第2次選考結果、大学入試センター試験成績等を総合的に評価して判定します。

・「国際科学オリンピックAO入試」・

出願要件(抜粋) ▶ 下記の国際科学オリンピック（過去3年間）に日本代表として出場した人が対象です。

- ①国際数学オリンピック ②国際物理オリンピック ③国際化学オリンピック
- ④国際生物学オリンピック ⑤国際地学オリンピック ⑥国際情報オリンピック

提出書類 ▶ 志望理由書、上記科学オリンピックに出場したことが確認できる書類。

大学入試センター試験、個別学力検査は行いません。推薦書も不要です。

合格者の判定 ▶ 上記科学オリンピックに出場したという事実、志望理由書、面接等を総合的に評価して判定します。

3. 「世界適塾入試」の各学部での取り組みと募集人員

「世界適塾入試」は各学部で行う「世界適塾AO入試」「世界適塾推薦入試」「国際科学オリンピックAO入試」の総称で、各学部での取り組みと募集人員は以下の通りです。

【世界適塾AO入試への取組みと募集人員】平成29(2017)年度～

	世界適塾 AO入試	募集人員			世界適塾 推薦入試	募集人員			国際科学 オリンピック AO入試	募集人員
		H29	H30	H31		H29	H30	H31		
文 学 部	○	30人	30人	30人						
人 間 科 学 部	○	15人	15人	15人						
外 国 語 学 部	○	64人	64人	64人						
法 学 部	○	25人	25人	25人						
経 済 学 部	○	7人	14人	22人						
理 学 部	○	研究奨励型9人 挑戦型24人	研究奨励型9人 挑戦型24人	研究奨励型9人 挑戦型24人					○	若干名
医 学 部 医 学 科					○	若干名				
医学部保健学科					○	4人	9人	16人		
歯 学 部					○	5人	5人	5人		
薬 学 部					○	15人	15人	15人		
工 学 部					○	27人	54人	84人	○	若干名
基 礎 工 学 部					○	45人	45人	45人	○	若干名
合 計		174人	181人	189人		96人	128人	165人		

* 合格者、入学手続き者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般入試前期日程の募集人員に加えます。

* 「世界適塾AO入試」「世界適塾推薦入試」「国際科学オリンピックAO入試」のそれぞれに重複して出願することはできません（一般入試前期日程への出願は可能です）。

* いずれの入試も、合格した場合に必ず入学することを確約しなければなりません。

4. 「世界適塾入試」の日程

・ 出願期間 平成28(2016)年11月上旬 ・

第1次選考合格者発表 ▶ 平成28(2016)年12月上旬～平成29(2017)年2月上旬

第 2 次 選 考 ▶ 平成28(2016)年12月中旬～平成29(2017)年2月上旬

第2次選考合格者発表 ▶ 平成29(2017)年2月上旬

* 理学部世界適塾AO入試研究奨励型は、12月上旬に第2次選考結果を発表の上、第3次選考を行い、2月上旬に合格者発表を行います。

* 「国際科学オリンピックAO入試」は、出願期間：10月中旬、第1次選考：11月上旬、合格者発表：12月上旬となります。

5. 合格者に対しては、入学までに取り組むべき課題等について、必要に応じて本学教員が指導します。

6. 一般入試後期日程は、平成28(2016)年度入試を最後に全学部で募集を停止します。

本件に関するお問合せ先 大阪大学教育推進部 入試課
担当：入試課長 深田 哲
Tel：06－6879－7095